

袋井市内における熱中症の発生状況（熱中症疑い救急搬送者数データより）

1 令和6年の熱中症発生状況

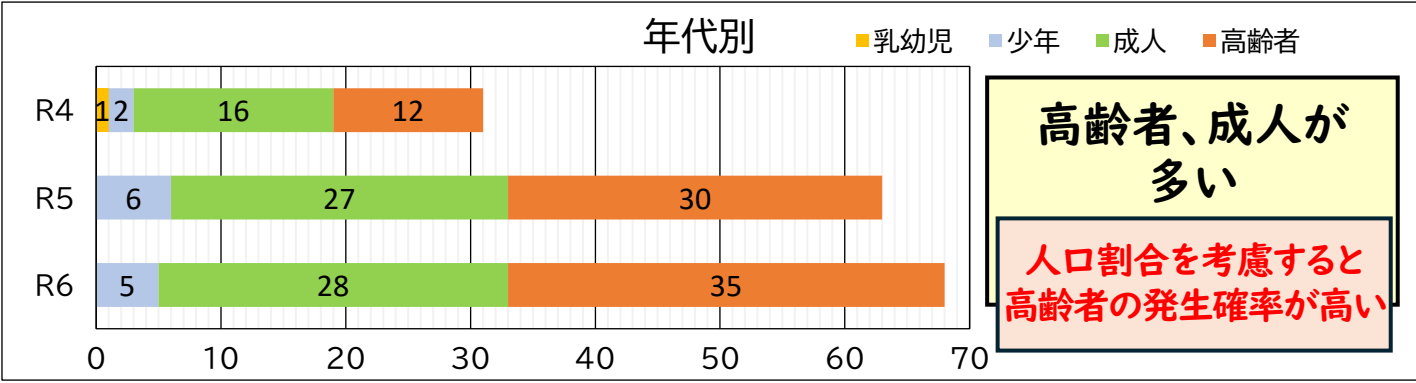
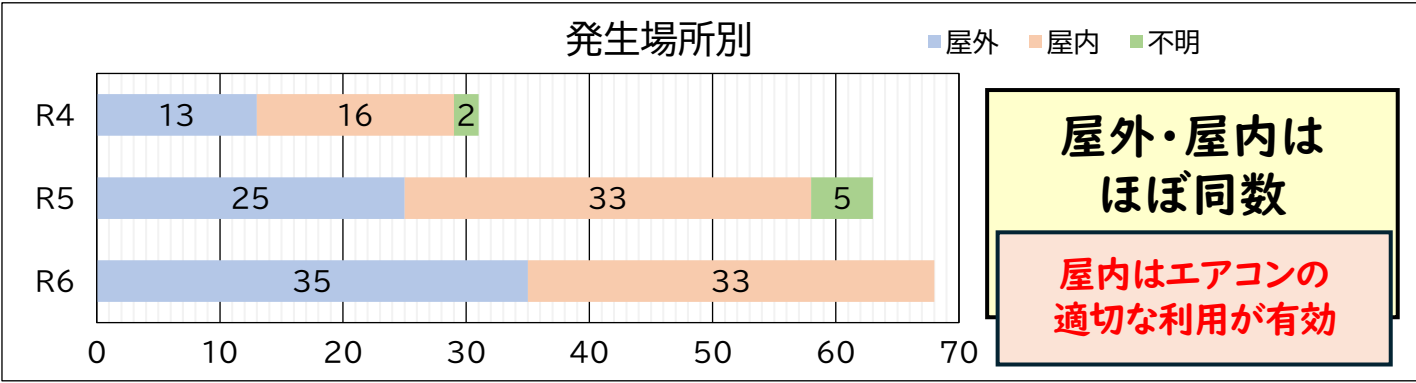
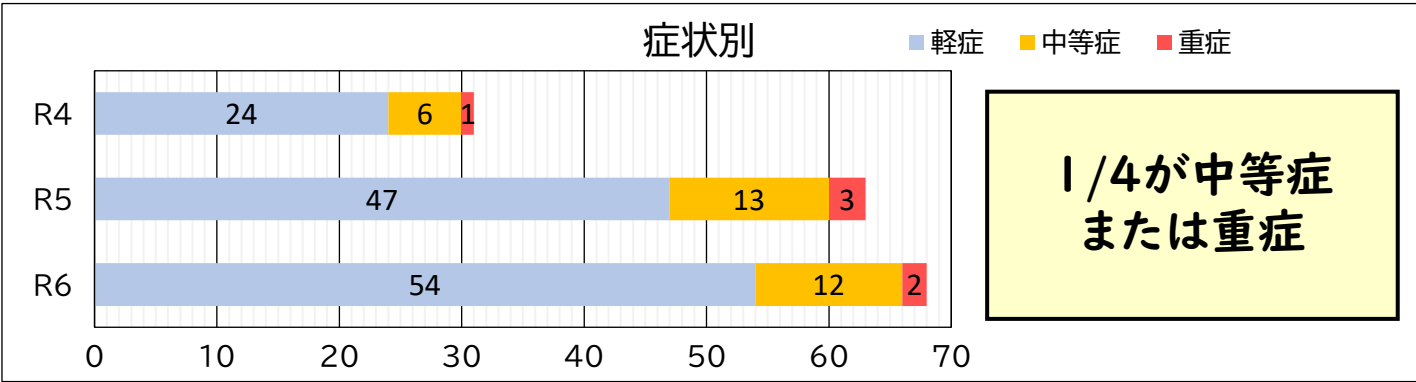
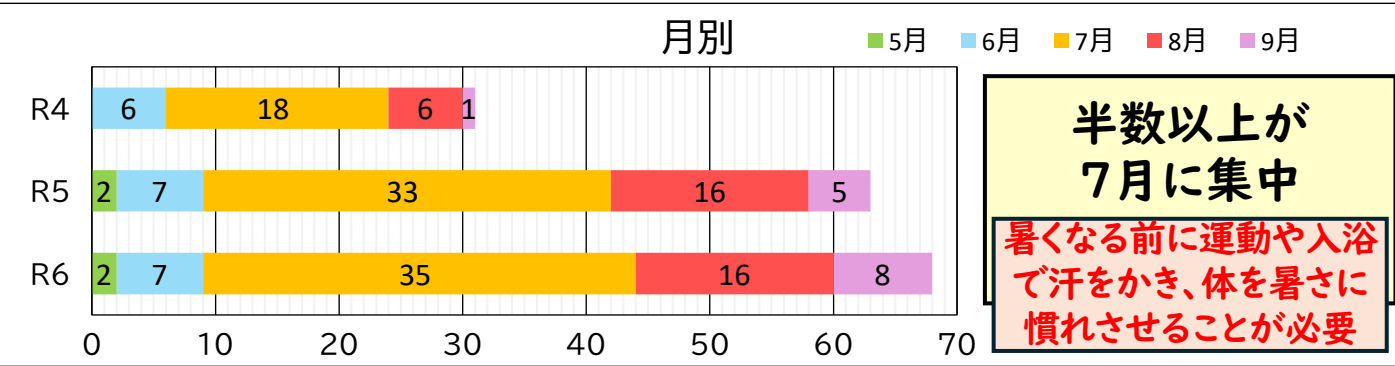
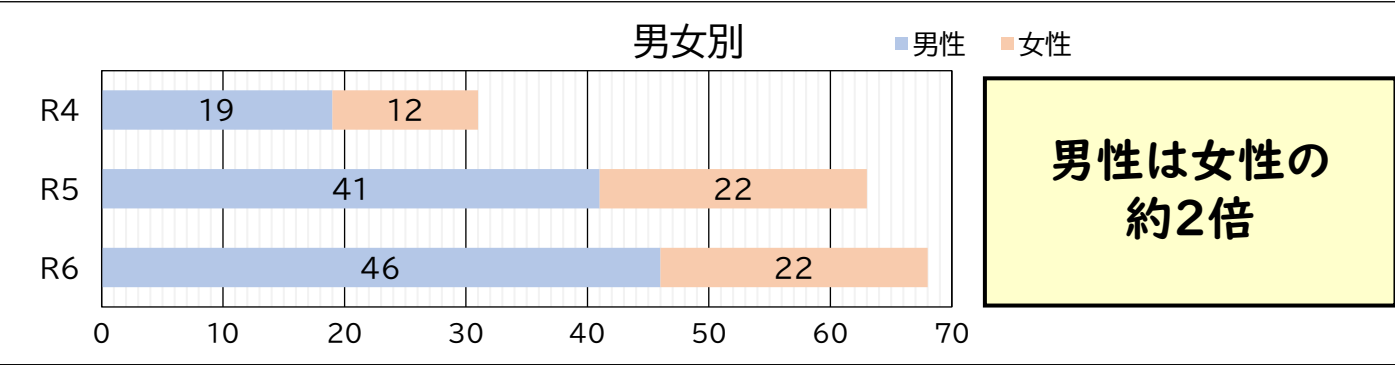
令和6年の本市における熱中症疑い救急搬送者数（以下、「搬送者数」という。）は68人で、令和5年の63人から5人増加し、症状別の内訳は、軽症54人、中等症12人、重症2人であった。

発生場所別・年代別に搬送者数をみると、屋外での搬送者が35人（少年3人、成年13人、高齢者19人）、屋内での搬送者が33人（少年2人、成年15人、高齢者16人）であり、**屋内・屋外はほぼ同数**であった。年代別では**高齢者が35人で全体の約半数**を占めた。性別では男性が46人、女性が22人であり、**男性の搬送者数は女性の約2倍**であった。

月別では、**気温が上昇した7月の搬送者数が最も多く35人**であった。また、5月、6月の2カ月間は真夏日（最高気温が30℃以上の日）が3日間だけだったが2カ月合計の搬送者数は9人であり、真夏日が24日間あった9月の1カ月間8人よりも多かった。これらは、**気温が上昇し始めた時期に体が慣れておらず（＝暑熱順化できておらず）、熱中症につながったと推測される。**

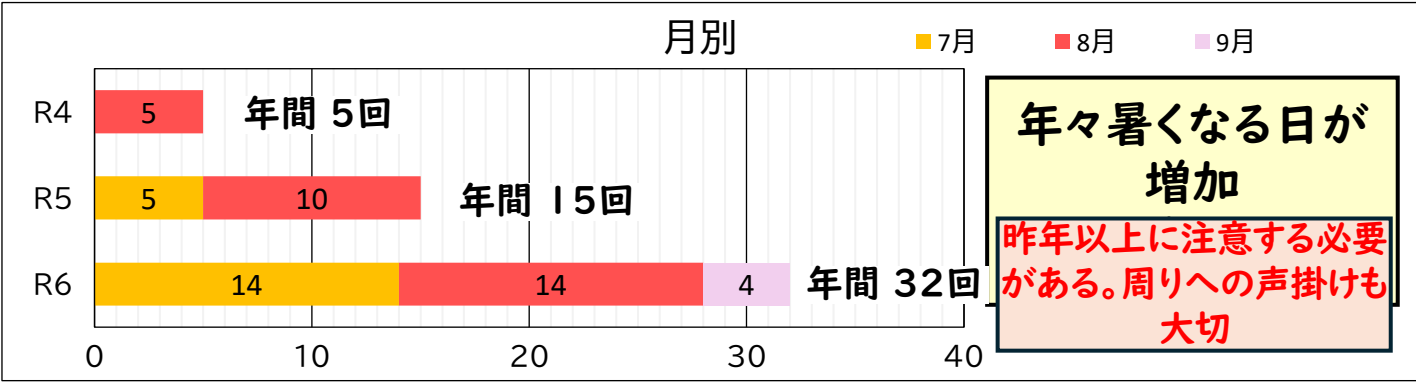
	屋外 35人		屋内 33人		屋外・屋内合計		合計68人
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男女合計
少年	1人	2人	1人	1人	2人	3人	5人
成年	8人	5人	12人	3人	20人	8人	28人
高齢者	14人	5人	10人	6人	24人	11人	35人
合計	23人	12人	23人	10人	46人	22人	68人

2 本市搬送者カテゴリー別・過去3年間の推移（グラフ）



3 熱中症予防の注意喚起状況（同報無線・メローねっと）

静岡県に対し熱中症警戒アラートが発表されるとともに、磐田市の観測点で午前9時の気温が30℃以上（土日は予測値）を満たした全ての日に対して、同報無線及びメローねっとでの注意喚起を実施



（参考）静岡県における熱中症警戒アラート発表回数 R4:7回 R5:29回 R6:44回